

志津見ダムの定礎石の模型（ペーパークラフト）です。
スケール：1/20

○ 志津見ダムの定礎石



○ 鎮定の儀



掛け声とともにモルタルを入れ礎石が鎮定されました。

平成19年5月27日、志津見ダムの基礎が立ち上がったことを記念して「定礎式」が行われ、ダムの永久堅固を願い、ダム中央に礎石が据えられました。

※定礎石の実物は、ダムの基礎部分に埋納されているため、見ることはできません。

○ 礎石の埋納



バケツからコンクリートを放出し礎石が埋納されました。

礎石には「定礎」という文字と定礎式の日付が刻まれることが多いのですが、志津見ダムでは、地元の明るい未来を担う飯南町立志々小学校の児童の、志津見ダムに対する想いや願いを碑文にするとともに、児童により揮毫していただきました。

命の水 命のダム

水が命だし、命の水がダムに入っているから。

（飯南町立志々小学校6年 柴田 静紀さん）

願い・豊かなくらし

志津見ダムには作る人や地域の願いがあると思ったから。
志津見ダムで豊かなくらしができるようにと、この言葉にしました。

（飯南町立志々小学校6年 岡田 信志さん）

定礎石展開図（表側）

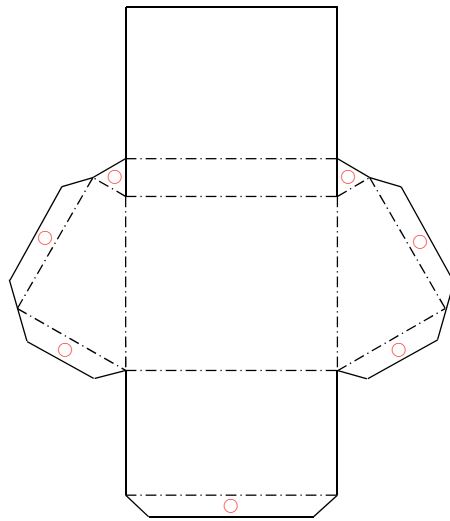


※作り方ときりとり線は裏面にあります



完成写真

定礎石展開図（裏側）



- 切りとり線
 - - - - 谷折り線
 ○ のりしろ（表側の黒色部分を接着）

※注意（必ずお読みください）

- ・お子様が作る場合は、必ず大人と一緒に作成し適切な注意、指導を行ってください。
- ・ハサミやカッターナイフ、先のとがったもの、紙などを扱うときは怪我をしないよう 十分取扱いに注意してください。

【作り方】※接着材は木工用ボンド推奨

- 1) 谷折り線に先端がとがったもの（書けなくなったボールペン等）で折り目すじを付けます。
- 2) その後に、切り取って下さい。

切断面をマジック等で黒く塗ると仕上がりがきれいになります。

- 3) のりしろ部分を接着して完成です。

